



海なし県の埼玉で海の環境問題を考えるイベント 「こんぶ湯」「水産学校」をおふる café にて開催



株式会社温泉道場（埼玉県比企郡ときがわ町、代表取締役 山崎寿樹）は、運営する「おふる café utatane」「おふる café 白寿の湯」「おふる café 湯守座」の3店舗にて、おふるイベント「こんぶ湯」を開催します。

これは、「ヨコハマブルーカーボン構想」を推進し、こんぶの養殖を行う一般社団法人里海イニシアティブさまご協力のもと実施するイベント。横浜金沢八景島沖で採れた立派なこんぶを贅沢におふるに投入します。また、日にち限定で、まるごと一本の昆布をおふるに浮かべる「なが〜い一本こんぶ湯」も実施します。

■ブルーカーボンとは

森林が吸収・固定するCO₂をグリーンカーボンというのに対して、海の植物が取り込んだ炭素のことを「ブルーカーボン」といいます。こんぶは水中の二酸化炭素を吸収し酸素を排出します。その二酸化炭素吸収量は、同等の広さの杉林の約5倍とされています。

また、おふる café 白寿の湯に隣接する「温泉サバ陸上養殖場」では、11月14日に「神川水産学校〜埼玉で考える海の環境問題〜」を開催します。里海イニシアティブ理事 富本龍徳さまと、こんぶを活用した製品開発を行う株式会社大成の田中淳子さまをゲストスピーカーとしてお招きし、こんぶ養殖から考える、海の環境についてお話いただきます。

「おふるから文化を発信する」を企業理念にする温泉道場は、今回のイベントが、環境保護や二酸化炭素排出削減など、SDGs（持続可能な開発目標）へ意識を向けるきっかけにもなればと考えています。

<イベント概要>

■こんぶ湯

2021年11月13日（土）～ 11月15日（月） ※14日は「なが〜い一本こんぶ湯」実施

おふる café 白寿の湯

埼玉県児玉郡神川町渡瀬 337-1

2021年11月15日(月)～11月30日(火) ※20日、21日は「なが〜い一本こんぶ湯」実施
おふる café utatane
埼玉県さいたま市北区大成町 4-179-3

2021年11月19日(金)～11月23日(火)
おふる café 湯守座
三重県四日市市生桑町 311

参加費：無料

※施設への入館料のみ必要です

■神川水産学校 ～埼玉で考える海の問題～

2021年11月14日(日) 11:00～12:30

温泉サバ陸上養殖場

埼玉県児玉郡神川町渡瀬 337-1

タイムスケジュール：

11:00 神川水産学校トークイベント

11:30 養殖場見学(餌やり体験)

12:00 こんぶ洗い体験

12:30 なが〜い一本こんぶ湯 @おふる café 白寿の湯



参加費：無料

※おふる café 白寿の湯をご利用いただく場合は別途入館料が必要です

※イベントに参加いただいたお子さま(小学生以下)は、当日おふる café 白寿の湯への入館料が無料となります

■一般社団法人 里海イニシアティブ

基本理念を『海を想い、人と語らい、地球に感謝を！』とし、海洋の保全と浄化等の環境に貢献できるコンブ計画栽培を中心に海の問題を考え、人びとと語り理想的な共生社会を提案する活動を行っている一般社団法人です。

UNEP(国連環境計画)が提唱する温暖化対策のひとつブルーカーボン事業の具体的な展開、普及、促進を専門家と共に図り、地球自身が持つ自己「生産能力」の手助けを目指しています。

■株式会社大成(だいせい)

千葉県銚子市に本社を構え、前浜原料の取り扱いや高齢者施設・量販店・学校給食向けの豊富な加工製品を提案。時代の変化に合わせ「持続可能な取組」にも積極的に参加。同社所属の水産女子考案の「こんぶせっけん」は横浜八景島沖の養殖昆布を無駄にしないために作られた、人にも海にも地球にも優しい、無着色・無香料・保存料なしの全身用石鹸です。

■株式会社温泉道場

2011年3月創業。埼玉県を中心に「おふる cafe(R)」ブランドをはじめとする温浴施設や、リゾート施設の運営やコンサルティング、地域事業投資再生支援を行う。「おふるから文化を発信する」の企業理念の下、業界での新たな価値創造、地域活性化への貢献、人材の育成を目指して活動しています。

<http://onsendojo.com/>

■本リリースに関するお問い合わせ先■

株式会社温泉道場 広報担当 齊藤 070-4499-3479 saito@onsendojo.com